

牧草と園藝



青刈ライ麦の極早生品種「春一番」

「春一番」の特性

① 春の萌芽が早く、出穂も早い

早春の萌芽が最も早い作物はライ麦ですが、その中で目だって生育の良い品種は「春一番」です。他の麦類やイタリアンライグラス等にも先んじて、「春一番」は萌芽し、直立型で草丈高く生育します。

また出穂期は、表1に見られるように大麦のカシマムギに次いで早く、イタリアンの早生品種ワセアオバより一週間早く、雪印改良4倍体ライ麦より約2週間も早く出穂します。したがって、早刈りができ、サイレージ利用においても早期収穫が可能な品種です。

② 倒伏に強く、1度刈で多収

ライ麦の欠点は倒れやすいことですが、普通種（ベトターザ）や雪印改良4倍体に比較し、「春一番」は、やや草丈が低く強稈性のため倒伏に強い特性を有しています。もちろん倒伏するか否かは施肥量によって大きく影響されますから、過剰にチッソ分を施用しないように、例えば糞尿多用の場合には、リンサンと石灰だけで充分でありましょう。

表1に見られるように、春季サイレージ用作物の中で、「春一番」は乾物収量が最高であり、1度刈でイタリアンの2回分に相当する量を収穫できます。

③ 耐寒性が強く、おそ播き可能

ライ麦は耐寒性、耐雪性の強い作物で、「春一番」もその特性を有し、イタリアンやエン麦等よ

りも20日程度おそ播きしても冬枯れが少なく安定しています。本来は寒冷地に適していますが、暖地の冬作にも適し、最近サイレージ利用が普及するにしたがい、逐次南下傾向にあります。

サイレージ調整のポイント

① ライ麦のホールクロップサイレージ

最近、トウモロコシに次いで麦類のホールクロップサイレージ作りが始まっており、ライ麦についても一部地域で行われています。

乳熟期～糊熟期と熟度が進むにつれて、子実収量は高まりますが、一方、茎が硬化し乳牛の嗜好性が低下しますから、2cm前後に細切が必要であり、主として乾物給与量の不足しがちな地域でのサイレージ材料として適するものと考えられます。

② 出穂初期が嗜好性良好

乳熟期～糊熟期に比較し、出穂初期のライ麦サイレージは乳牛の食い込みが良く、茎の消化率も良好です。したがって、サイレージ給与量を1日15kg以上とする場合には、出穂初期頃が適期と考えられます。

しかし、出穂初期は水分が85%位あり、そのままサイロ詰めすると、水分過剰のためサイレージ品質が悪いので、一日十分乾かして詰めるか、またはビートパルプを7～8%混ぜながら詰め込むかして、水分調節が必要です。

この場合にも、ライ麦を2cm前後に細切すればサイレージの品質が良く、また乳牛の食い込みが良くなり、カッターまたはコーンハーベスターの利用が適切です。

表1 春季サイレージ用作物の収量試験

千葉研究農場(昭52)

作物名	品種名	出穂期	刈取日	刈取時度 草丈	10 a 当たり収量			乾物率	
					生草重	乾物重	同 比		
		月 日	月 日	cm	kg	kg	%	%	
大 麦	カシマムギ	4 17	5 10	糊熟始期	70	1,739	459	80	26.4
ラ イ 麦	春 一 番 改良4倍体	4 20	5 25	乳熟後期	134	3,580	1,095	190	30.6
		5 7	6 14	糊熟期	143	2,784	941	163	33.8
イタリ ア ン ラ イ グ ラ ス	ワセアオバ エ ー	4 28	5 10	出穂終期	91	2,840	577	(100)	20.3
		5 9	5 25	乳熟期	112	3,904	750	130	19.2
エ ン 麦	前 進 太 豊	5 28	6 14	乳熟後期	159	2,118	559	97	26.4
		”	”	”	182	3,737	814	141	21.9

注 ①播種期：昭和51年10月22日 ②播種法：畦幅60cm条播